

The Study Papers on Public Finance

財政学研究

第33号 2003年 10月

巻頭言	市場社会・自由・公共性	間宮 陽介
特集	シンポジウム「地域経済と公共事業」	
	地域経済と公共事業	金澤 史男
	見直しの計画学	大西 隆
	公共事業改革の方向	中山 徹
	公共事業の転換と住民参加	多田 憲一郎
	討議及び質疑応答	
研究論文	現代日本経済における公共投資の構造と機能	門野 圭司
	持続可能性の視点から見た日本の税負担構造	朴 勝俊
	地域経済学における地域金融研究と分析要素	金 淳植
	地方分権と財政調整制度	小林 俊和
書評	亀山康子著『地球環境政策』	蟹江 憲史
	天野明弘著『環境経済研究』	中田 実
	山田明著『公共事業と財政 戦後日本の検証』	平 剛
	山本秀一著『環境経済システムの計算理論』	中川真太郎
学会動向	日本地方財政学会第11回大会	内山 昭
	第4回環境税国際会議	伊藤 康
	2003年度 文化経済学会<日本>年次大会	阪本 崇

財政学研究会

『財政と公共政策』投稿規定

本誌は、財政と公共政策に関する幅広い領域の理論的・実証的研究の成果を公表し、相互交流を促すことによって財政学研究、および公共政策研究の更なる深化・発展に寄与していくことを目指しています。本誌の発行は財政学研究会を母体としていますが、上述の目的のために会員だけでなく広く非会員の方々からの本誌への投稿も歓迎します。

本誌への投稿論文は、財政学研究会内に設けられた『財政と公共政策』編集委員会によって受理され、編集委員会の選任した複数の査読者による審査の上、掲載を許可されたものが掲載されます。なお、投稿を希望される方は、以下の投稿規定に留意されるようお願い申し上げます。

投稿規程

[本誌の扱う内容]

財政学（予算論、経費論、租税論、公債論、地方財政論、国際財政論、財政政策論、財政思想、財政史等）、国家・自治体論、地方自治論、ガバナンス論、規制緩和、民営化、公益事業論、公共政策論（環境政策、交通政策、国土政策、都市政策…）等関連領域。

[投稿論文の受理]

投稿論文は随時受け付けています。到着した原稿から順次査読に入り、査読終了後に掲載が決定したも
のから順番に、年2回発行（5月、10月）される本誌に掲載していくことにします。なお、投稿された論文は返却されません。

[投稿論文の種別]

投稿論文には、研究論文（制限字数25,000字）、研究ノート（同15,000字）、展望論文（同20,000字）の区別があります。ただし、制限字数は全て図表込みの数字です。図表を用いる場合は1点を800字と計算し、5点までを上
の字数に含めることができます。また、総字数が上記の制限字数を超える場合、文章については1ページ（約1,700字）につき3000円、図表については1点につきその作成費用相当額だけ、投稿料が引き上げられますので、あらかじめご留意下さい。なお、抜き刷りにつきましてはご要望に添えかねますので、ご了承ください。

[投稿料]

財政学研究会会員は無料、非会員は有職者の方が1万円、大学院生の方は5千円となります。

[論文提出要領]

投稿を希望される方は、ハードコピー3部を下記の投稿論文送付先に提出して下さい。また、掲載が決定した場合には、テキストファイル、Microsoft Word、一太郎のいずれかによる文書ファイルを提出して頂くこととなりますので、あらかじめご留意下さい。図表をファイルとして提出する場合には、上記ワープロソフトで作成できるもの以外には、Microsoft Excel、Lotus1-2-3によって作成されたものおよびCSV（カンマ区切りテキスト）ファイルに限り、受領することが可能です。それ以外のものは、鮮明な印刷原稿、またはコピーをご用意下さい。なお、投稿論文には以下の内容を記載した表紙を添付して下さい。①論文タイトル②投稿者の氏名③連絡先（住所、電話・FAX番号、Eメールアドレス）④英文タイトル⑤英文氏名⑥内容要約（日本語、約200字）。

[投稿論文送付先]

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院経済学研究科財政学（植田）研究室内
Tel：075-753-7531（内線3454）
Fax：075-753-3512

ISSN 0387 - 0340

The Study Papers on Public Finance

財政学研究

第33号 2003年 10月

財政学研究会

目 次

巻頭言	市場社会・自由・公共性	間宮陽介	1
特集	シンポジウム「地域経済と公共事業」		
	地域経済と公共事業	金澤史男	17
	見直しの計画学	大西隆	27
	公共事業改革の方向	中山徹	34
	公共事業の転換と住民参加	多田憲一郎	41
	討議及び質疑応答		
研究論文	現代日本経済における公共投資の構造と機能	門野圭司	65
	持続可能性の視点から見た日本の税負担構造	朴勝俊	81
	地域経済学における地域金融研究と分析要素	金淳植	93
	地方分権と財政調整制度	小林俊和	112
書評	亀山康子著『地球環境政策』	蟹江憲史	127
	天野明弘著『環境経済研究』	中田実	130
	山田明著『公共事業と財政 戦後日本の検証』	平剛	132
	山本秀一著『環境経済システムの計算理論』	中川真太郎	135
学会動向	日本地方財政学会第11回大会	内山昭	137
	第4回環境税国際会議	伊藤康	140
	2003年度 文化経済学会<日本>年次大会	阪本崇	142

執筆者

間宮陽介(京都大学)

金澤史男(横浜国立大学)

大西隆(東京大学)

中山徹(奈良女子大学)

多田憲一郎(岡山商科大学)

門野圭司(山梨大学)

朴勝俊(京都産業大学)

金淳植(立命館大学大学院)

小林俊和(福井県立大学)

蟹江憲史(東京工業大学)

中田実(京都大学)

平剛(立命館大学大学院)

中川真太郎(京都大学大学院)

内山昭(立命館大学)

伊藤康(千葉商科大学)

阪本崇(京都橘女子大学)

財政学研究(スタディー・ペーパー)第33号

2003年10月1日発行

編集・発行 財政学研究会

編集代表 池上惇

事務局長 植田和弘

編集委員 坂井昭夫・北村裕明

事務局 〒606-8501

京都市左京区吉田本町

京都大学経済学部財政学(植田)研究室

TEL. 075-753-3439

FAX. 075-753-3512

郵便振替 01010-2-41342

銀行振込 みずほ銀行 百万遍支店(476)

普通 1687110 代表 植田和弘

印刷 (株)田中プリント

The Study Papers
on
PUBLIC FINANCE

No.33

10-2003

Contents

Special Features

Yousuke MAMIYA "Why Market 'Society'? : A Consideration on Freedom and Public Sphere" 1

Symposium: Regional Economy and Public Work

Fumio KANAZAWA "Regional Economy and Public Works" 17

Takashi ONISHI "Regional Economy and Public Works-New Planology
for Reconsidering Original Plans" 27

Toru NAKAYAMA "Reform of Public Works" 34

Ken-ichiro TADA "The Conversion of Public Works and
Public Participation" 41
Questions and Replies

Articles

Keishi KADONO "Structure and Function of Public Investment
in Modern Japanese Economy: Focusing on
Distributive Structure of Central Government
Fund at the Prefectural Level" 65

Seung-Joon PARK "Structure of the Japanese Tax Burden Viewed from
the Perspective of Sustainability" 81

Sunsik KIM "The Implication and Significance of Regional Monetary
Research in Point of Regional Economical View" 93

Toshikazu KOBAYASHI "Financial Transfer Theory to Harmonize with
the Systems of Decentralized Local Public Finance" 112

Book Review

Norichika KANIE Yasuko KAMEYAMA, "Global Environmental Policy" 127

Minoru NAKADA Akihiro AMANO, "Essays on Environmental Economics and Policy" 130

Tsuyoshi TAIRA Akira YAMADA, "Public Works and Public Finance:
an Investigation in the Postwar Period of Japan" 132

Shintaro NAKAGAWA Shyu-ichi YAMAMOTO, "Caluculation Theory
of Environmental and Economic System" 135

Research Trend

Akira UCHIYAMA The 11 th Congress of Japanese Association of Local Public Finance 137

Yasushi ITO The 4 th Annual Global Conference on Environmental
Taxation Issues: Experience and Potential 140

Takashi SAKAMOTO The Congress of Japan Association of Cultural Economics 2003 142

Edited by
ZAISEIGAKU-KENKYUKAI
(Kyoto, Japan)